



CAM350®

機能紹介

CAM編集ツールのデファクト・スタンダード

Downstream Technologies社製「CAM350」は、PCB設計エンジニアとCAM編集エンジニア、両者のニーズに合わせて開発されたPCB製造用CAM編集ツールの世界標準です。GUIは日本語表示に対応しており、国内でも多くのPCB設計エンジニアから支持を集めています。容易な操作性でPCBの製造上問題となる箇所を検出し、PCB設計の品質を向上させ、製造の歩留り改善と納期短縮を支援します。

「作ってから問題が分かった」では、遅すぎますー CAM350で、開発コストの抑制と迅速な市場投入を！

データ読み込み / 出力

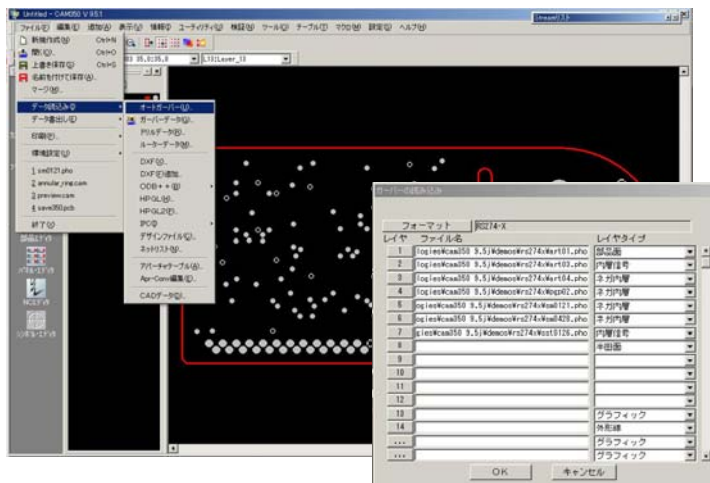
各種データの読み込み/出力をサポートします。

データ読み込み:

- ガーバー (274D,274X,Fire9000,Barco DPF)
- NCドリル & NCルート (Excellon, Sieb & Meyer)
- HPGL & HPGL/2:IPC-D-350
- ネットリスト(PCB-CAD, IPC-D-356 & 356A)
- アパーチャテーブル
- ODB++

データ出力:

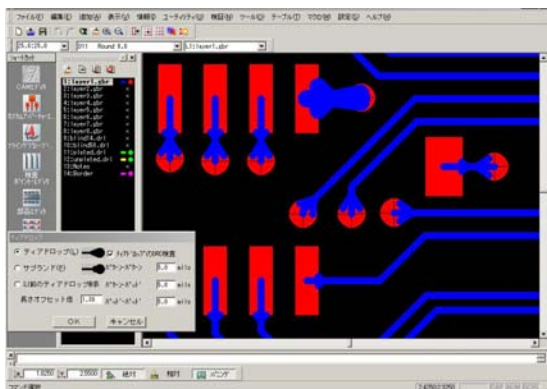
- ガーバー (274D,274X,Fire9000,Barco DPF)
- NCドリル & NCルート (Excellon, Sieb & Meyer)
- IPC-D-350
- ネットリスト(PCB-CAD, IPC-D-356 & 356A)
- ODB++



最適化

一般的なPCB設計CADでは実行が難しい、高度な編集を行うことができます。

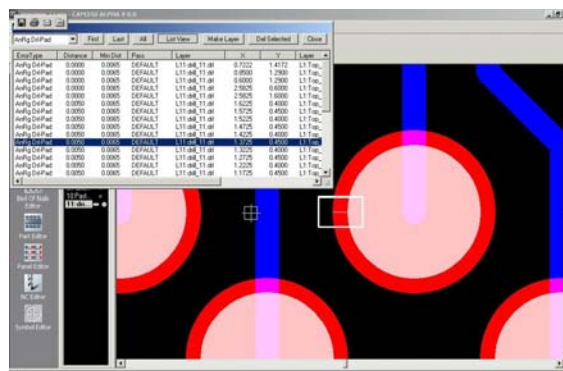
- ドロ→フラッシュ変換
- ネットコンペア
- レイヤーのパターン比較
- 浮遊パッド削除、重複データの削除
- ティアードロップ処理
- ...等



デザインルールチェック

PCB製造上の問題となり得る箇所を考慮したDRCを行うことができます。

- 同一信号でのパッド-パッド間/パッド-パターン間、等
- アンニャーリングチェック(パッド-レジスト、等)
- シルクーレジスト間チェック
- レジスターパターン間チェック
- 銅箔面積チェック
- DRCヒストグラム
- ...等

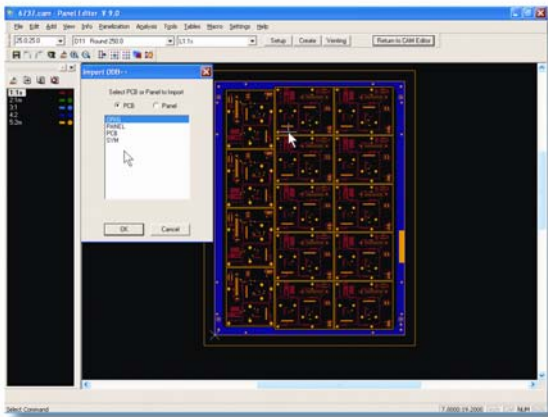




CAM編集ツールのデファクト・スタンダード

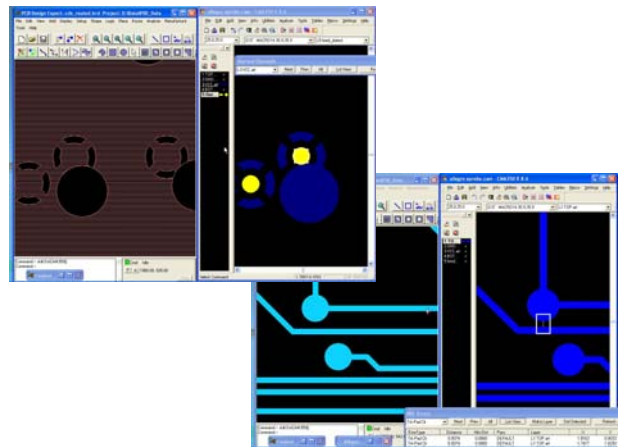
ODB++ の入出力

PCB製造データの業界標準フォーマットであるValor社の「ODB++」をサポートしています。多くのCAD/CAMツールや製造外注先とのデータ交換が可能となります。



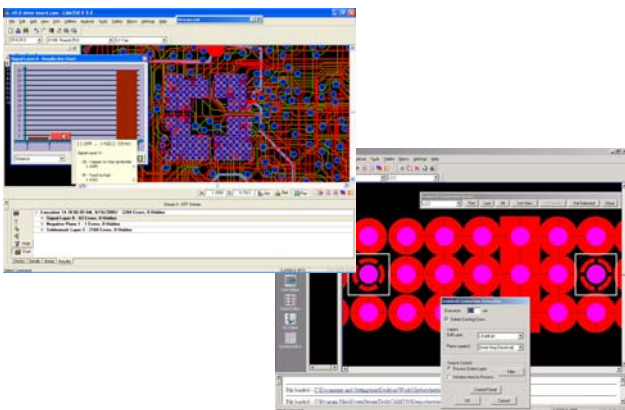
クロスプローブ

Cadence社のPCB設計CADシステム「Allegro」とのクロスプローブが可能です。CAM350側で検出したエラーを、Allegro側でハイライト表示して修正するという作業を効率良く行うことができます。



DFM

DFMは、一般的なPCB設計CADでは検出することが難しいアシッドトラップ、銅箔のスライバー、ピンホール、レジストスライバー、ソルダーブリッジチェック、サーマルリングの不足といった製造上の問題箇所をチェックします。更に、ストリームルールチェックで、DRC、DFM、ネットコンペア等の異なる検証作業をまとめて定義・実行することができ、他のデザインでの再利用も可能となります。



リリースパッケージ

CAM350から出力された複数種類の多数のファイルをひとつのファイルにまとめ、CAM350やBlueprint-PCBで開くことができる形式で保存します。



お問い合わせ：

CYBERNET
サイバネットシステム株式会社

本社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地 富士ソフトビル
Tel: (03)5297-3324 Fax: (03)5297-3646
西日本支社 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 中央大通FNビル
Tel: (06)6940-3610 Fax: (06)6940-3601

<http://www.cybernet.co.jp/eda>

Email: cam350@cybernet.co.jp